

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



シナガチヨウ

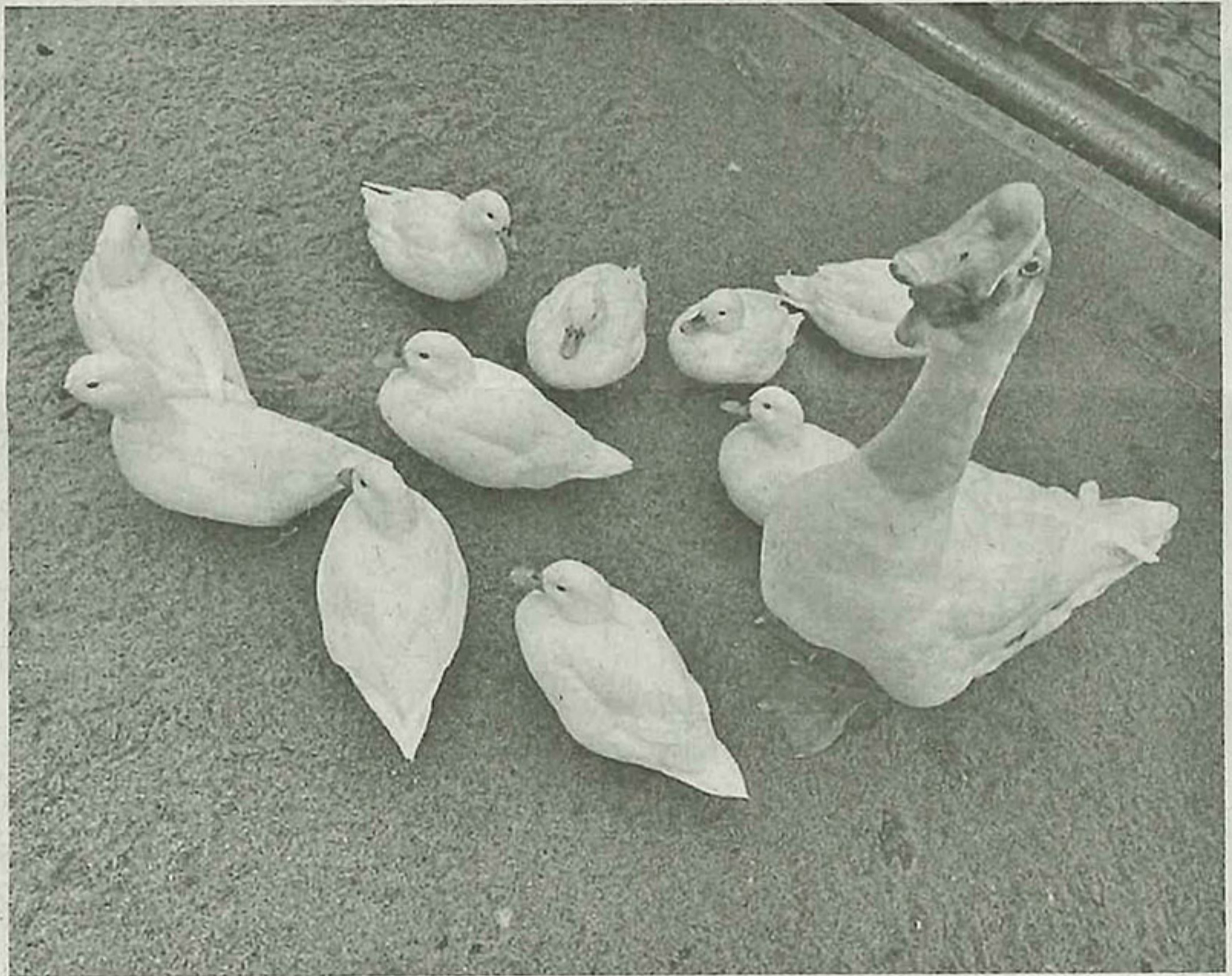
当園の南園では、今年で

22歳になるおじいちゃんシナガチヨウを1羽飼育しています。愛称はヨウくん

写真右。名前を呼ぶと少し

かすれています。大きな声で元気にお返事をしてくれます。

こぶがあるおじいさん「ヨウ」



シナガチヨウは体長40

60センチ、体重は雄で5〜10キロ、

ほどあります。粗食でも生き

きていけるため、寿命は飼育下で15〜30年と非常に長

10羽のコールダックファミリーと一緒に生活しているため、来園者の方から、「あの大きい子がお母さんかな？」とよく間違えられてしまいます。

コールダックとの違いは、大きさだけでなく、クチバシの上にごぶがあるのも特徴です。こぶはガチヨウのなかでも、シナガチヨウにだけあるものです。

彼らは、ときにけんかもしますが、互いにいい関係性と距離感を築いているようです。種類や見た目が違ってても一緒に仲良く生活する姿は、誰が見ても家族に見えるのかもしれない。

(シナガチヨウ担当

山口友里)